

弘前市歴史的建造物について知ろう！

弘前城

青森県弘前市に建つ弘前城は、江戸時代に築地されてからおよそ400年の歴史があり、現存する天守をもつ城のひとつ。弘前城の門は5つもある。

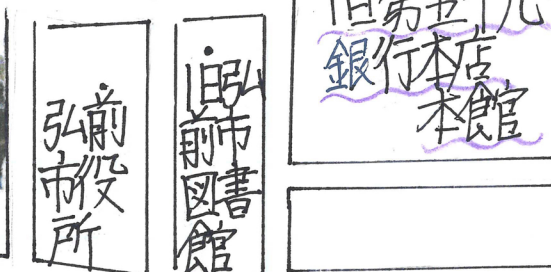


旧第五十九銀行本店本館

本館は、明治37年(1903)に完成した。石づくりではなく、ほぼ木で建られている。また、中は、いまでは手に入れることのできない高価な材料をたくさん使用して天井やカウンターなどをつくっている。

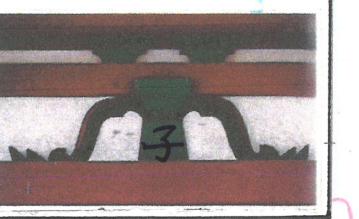
長勝寺

本堂は、重要文化財に指定されている。本堂は、1677年に現在地に移った時に建られたといわれている。また、全国的にもとまぎれものの一つといわれている。



最勝院五重塔

最勝院五重塔は、弘前市にある寺。また、重要文化財に指定されている。塔としては日本最北の五重塔。そして、各階の外観がらがく、1階のかえりまでに十二支が書かれていて、5階の幅が1階の幅の半分程度になっている。



木村産業研究所

建築家前川國男がル・コルビュゼのもとで学んだ後日本で最初に手がけた作品。また、永平を強調した外観などモダニズム建築にしている。そして、前川國男の建物としてはじめて重要文化財になった。



感想

実物を見に行っ、た後にまたさらにくわしくその建物について調べたりして弘前の建物を深く知ることができたのでよかったです。